

# 第 Ⅲ 部

資 料





4. 委員委嘱および委員会開催（1958年）

委員委嘱状

第一回委員会の進捗によって一九五八年より  
不会の委員を委嘱します。  
一九五八年四月二十九日

山崎謹哉 君

歴史的地理学研究会第一回委員会委員

委員氏名（アイウエオ順）

東北地方	川本 昭平	工藤 西雄	宮川 善助	長井 政太郎	京都 初雄
関東地方	野村 得一	渡部 幸雄	岩田 寿三	内田 寛一	小泉 政
中部地方	大村 肇	藤原 良明	湯田 利夫	夏崎 千鶴	佐藤 敏彦
近畿地方	坂本 俊博	田村 正大	辻本 芳博	中田 英一	明良 敏彦
中国地方	伊藤 勇平	高村 金一	三又 誠五郎	矢島 仁吉	山崎 敏彦
四国地方	千原 隆興	上島 正徳	香多 洋次夫	小寺 藤吉	佐々木 清治
九州地方	内田 芳隆	藤田 武雄	小次 英策	田中 孝作	江田 石左衛門
	岩本 政	伊藤 英年	村上 清太郎	米倉 三郎	三浦 辰吾
					柳 三郎 幸一

「委員委嘱状」

第一回委員会開催の件

五月 後 会 務

と為 六月七日 土曜日 一時半 じころ

議題 一 会則草案 二 研究紀要計画 三 その他

一 会則草案 才一 議 則 才二 議 決

二 研究会 才一 議 決 才二 議 決

三 本会は、地理学研究会と称する。

四 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

五 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

六 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

七 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

八 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

九 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十一 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十二 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十三 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十四 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十五 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十六 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十七 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十八 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

十九 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十一 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十二 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十三 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十四 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十五 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十六 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十七 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十八 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

二十九 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十一 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十二 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十三 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十四 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十五 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十六 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十七 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十八 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

三十九 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十一 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十二 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十三 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十四 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十五 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十六 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十七 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十八 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

四十九 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

五十 本会は、地理学研究会の進捗を及ぼすことと目的とする。

「第一回委員会開催の件」

(両資料とも山崎謹哉会員提供)

## 5. 『歴史地理学紀要』創刊号「あとがき」(1959年)

この一年の歩み —経過報告にかえて—

1 1958年4月29日の日本大学における第1回総会学術大会をもって日本歴史地理学研究会が正式に発足した。この第1回総会をむかえるまでの約1カ年、発起人の有志がいくども会合をかさね、ともどもに陣痛の苦しみを味わったがそれははぶくことにしよう。

第1回の総会は議長に佐々木清治君をおし、本会の運営に当る委員45名を推し、会則・常任委員の選出などの会務を委員会に委ねることを決定した。なお、学術大会には左記の13の業績が発表され、参会者は会員をふくめて、約80名にのぼった。

阿波の条里 福井 好行  
尾張条里の遺構の研究 水野 時二  
歴史地理研究成果の現代的意義

籠瀬 良明  
古代・中世初期における印度洋の

海上交通について 樫原 只好  
メソ・アメリカ熱帯林における

古代文明の発祥 宮川 善造  
モジヨパイト王朝時代のジャワ

別枝 篤彦  
中世山林の崩壊 千葉 徳爾

新田と散村問題 池浦 正春  
地主の発達の地域的相違

長井政太郎  
新田開発の地域構造とその機能

菊地 利夫  
助郷村の諸問題 佐々木清治

宿場町研究の視角 浅香 幸雄  
政治地理学における歴史地理の取扱い

岩田 孝三  
2 会則は7月21日の委員会によって決定した。会則の審議は総会后当日までの間に開かれた4回の委員会で行われ、また、当日の会合では常任委員選挙のために選挙管理

委員を4名(菊地利夫・佐藤甚次郎・中田栄一・山崎謹哉)選出した。

3 常任委員の選出は8月10日ㄨ切で行われ、第1回の常任委員会が9月20日(於茗溪会館応接室)に開かれた。この会合で常任委員長を互選し、各委員の会務分担が決定した。つまり、本格的な会務の運営は、この日からである。

4 第1回例会、11月29日 於立教大学会議室、例会を隔月最終土曜日に開くことは常任委員会の発足とともに決定していたが、富山大会終了後となっていたので、この日が第1回になる。当日は左の二君の発表があった。

文化形成を基礎づける歴史地理学 板倉 勝高  
歴史地理学の方法に関する若干の問題 山崎 謹哉

なお、例会後の委員会で、会の事務所を立教大学文学部地理学研究室をお願いすることを決定し、同教室の御承諾を得た。

5 第2回例会、1959年1月31日(於立教大学会議室)左の二君の研究発表がなされた。

土地利用の歴史地理的研究  
—とくに土地利用変化図について— 内田 実  
歴史地理学方法論の三つの類型

菊地 利夫  
例会後の委員会では第2回総会・学術大会の運営について協議された。

(『歴史地理学紀要 I—本質と方法—』

1959年刊, 221-223ページより。原文は縦書きである。原文の明らかな誤植は訂正した。)

6. 「歴史地理学会会員名簿」(1969年)

歴史地理学会会員名簿

昭和44年10月現在 ○印は名誉会員

(本誌への掲載にあたり、「勤務先」および「住所」の市町村名以下は省略した。)

氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所
(あ)		岩田孝三	埼玉	梶川勇作	東京	○小牧実繁	京都
青木栄一	東京	岩永実	鳥取	勝目忍	大分	後神美千子	岡山
青木英一	東京	岩本政教	熊本	金井忠夫	大崎	五味武臣	東京
青山剛征	神奈川	(う)		兼子俊一	大分	小山功憲	東京
赤嶺康成	沖繩	上島正徳	岐阜	金田頼貞	山梨	近藤孝	京都
芥川竜男	東京	上野和彦	東京	加藤武夫	愛知	(さ)	
浅井得一	東京	植村元覚	富山	萱沼英雄	山梨	斉藤実則	秋田
浅香幸雄	神奈川	植田典良	京都	川崎敏	佐賀	斉藤一彰	神奈川
浅沼操	東京	内田秀雄	滋賀	川上健三	愛知	斉藤幸雄	長野
足利健亮	京都	内田実隆	北海道	川上喜代四	東京	酒井忠雄	大阪
芦刈孝道	東京	海野一	大阪	川本忠平	東京	酒井敏明	神奈川
阿部正道	東京	(お)		河内源一	大阪	桜井明俊	茨城
雨宮正子	東京	大井武	東京	(き)		桜井正信	東京
雨宮正子	神奈川	大越勝秋	大阪	菊池万雄	千葉	佐々木清治	静岡
荒井貞郎	埼玉	大島襄二	京都	菊池一雅	千葉	笹田友三郎	京都
新井久夫	埼玉	大角留吉	東京	菊池地利夫	千葉	佐島直三郎	岩手
新井鎮久	神奈川	太田晃舜	東京	岸本実	東京	佐藤隼人	鹿児島
有賀密夫	神奈川	大村肇	神奈川	北林吉弘	富山	佐藤甚次郎	東京
(い)		大脇保彦	東京	北原安門	東京	佐藤俊雄	神奈川
池浦正春	和歌山	岡崎敬	福岡	喜多村俊夫	愛知	沢田清	東京
池田貞夫	神奈川	岡本兼佳	東京	北村嘉行	東京	(し)	
池田雅美	岩手	岡本啓志	石川	木村東一郎	東京	茂田孝夫	神奈川
池田善昭	島根	奥平定世	埼玉	木村宏	東京	柴田孝夫	東京
池野茂兵	兵庫	奥藤恭彌	千葉	(く)		洪谷光一	山形
伊倉退蔵	神奈川	小栗宏	東京	日下雅義	京都	島田豊寿	高知
石川栄吉	千葉	小栗正光	栃木	工藤吉治郎	秋田	清水章夫	高崎
石田寛	広島	尾崎喜治	千葉	倉田康夫	三重	清水馨八郎	東京
石原潤	愛知	尾佐竹博	東京	栗原光政	愛知	清水靖夫	東京
石原洋二	東京	織田武雄	京都	黒崎千晴	神奈川	白石太良	大阪
板倉勝高	千葉	大嶽幸彦	東京	桑原公德	京都	新宅勇	山口
市毛陽二郎	静岡	落合和子	神奈川	(こ)		(す)	
井出策夫	東京	小野忠濶	山口	小池洋一	和歌山	水津一朗	京都
伊藤好一	東京	小和田哲男	東京	河野通博	岡山	末尾至行	大阪
伊藤郷平	愛知	(か)		小寺廉吉	大阪	鈴木道郎	東京
稲見悦浩	兵庫	海東達也	東京	小林健太郎	大阪	鈴木健	東京
井上義昭	東京	加吉博	愛知	小林博	滋賀		
位野木寿一	大阪	籠瀬良明	東京				
今井千介	神奈川						
岩瀬和博	千葉						

氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所
杉浦文子	千葉	(と)		(ふ)		室賀信夫	京都
(そ)		土井仙吉	福岡	福田徹	京都	(も)	
寒川泰寿	東京	土肥利男	長崎	福永忠一	東京都	森秀雄	埼玉
相馬正胤	愛媛	豊田武	東京	藤岡謙二郎	東京都	森川洋	大分
(た)		(な)		藤浪武三	埼玉県	(や)	
当麻成志	神奈川	長井政太郎	山形	藤本利治	京都	矢ヶ崎孝雄	石川
高木幹雄	大阪	中沢浩一	東京	船越謙	広島	矢嶋仁吉	東京
高重進	岡山	中川徳治	東京	(へ)		安田初雄	東京
高杉洋二郎	東京	中島義一	東京	別技篤彦	東京	築浦進一	東京
高田寛治	千葉	中島健一	東京	(ほ)		山口恵一郎	千葉
高橋義一	山形	中田栄一	東京	細井淳志郎	静岡	山口源吾	長野
高橋伸夫	東京	長久保光明	茨城	星野朗	東京	山口守人	東京
竹内淳彦	埼玉	長野覚	福岡	(ま)		山口謙哉	東京
竹内啓一	東京	長岡顕	埼玉	前田正名	埼玉	山崎久雄	新潟
竹内常行	東京	中丸和伯	神奈川	前田吉穂	神奈川	山田邦彦	東京
田代寛弘	栃木	中村昌介	北海道	前田昭一	山形	山田安彦	岩手
田島康泰	東京	仲見秀雄	三重	松尾俊郎	東京	大和正三	東京
伊達宗男	奈良	永野久生	奈良	松田孝一	東京	山本正順	東京
立石友己	東京	(に)		松村安貞	東京	山本順一	千葉
田中克治	東京	丹生谷章夫	東京	松井貞雄	愛知	矢守一彦	大阪
田中豊治	島根	西田和彦	大阪	松原義繼	愛知	(ゆ)	
田辺賢一郎	神奈川	西田彦助	宮城	(み)		由比浜省吾	岡山
谷岡武雄	京都	西村嘉助	京都	三浦鉄郎	秋田	(よ)	
丹治妙子	静岡	西村睦男	京都	三浦肇	山口	横田哲哉	神奈川
田村勝正	埼玉	(の)		三浦宏	長野	横山昭市	愛媛
田村正夫	千葉	野間三郎	神奈川	三浦保寿	熊本	吉川博義	東京
田里友哲	沖縄	(は)		三浦正利	福岡	吉田義二	広島
高橋敏行	静岡	服部昌之	大阪	三上弘一	神奈川	米倉健一郎	東京
高坂宏	埼玉	林宏孝	東京	水田義時	愛知	(わ)	
(ち)		林田孝	東京	水野棟城	神奈川	渡辺謙	東京
千葉徳爾	愛知	原田嘉兵衛	東京	三友国五郎	埼玉	渡辺茂藏	山形
(つ)		原田栄彌	福島	三川善造	宮城	渡辺四郎	福島
次山信男	東京	原沢文登	東京	宮地忠明	東京	渡辺操	東京
辻田右左男	京都	原芳賀	大阪	宮沢昭隆	東京	渡辺久雄	兵庫
辻本芳郎	東京	(ひ)		水谷隆	東京	脇田武光	東京
坪内庄次	岐阜	日向野徳久	木岡	(む)			
鶴藤鹿忠	岡山	日野尚志	福岡	武藤直	兵庫		
(て)		樋口節夫	大阪	村上節太郎	愛媛		
手塚隆義	神奈川	広畑大蔵	東京	村上達郎	埼玉		
				村上雅康	東京		

## 7. 学会役員 — 1996 (平成8) 年度以降 —

本誌掲載以前の学会役員は、付録CD収録の「歴史地理学」第39巻特別号に掲載されている。  
 なお、1996～1998年度役員は同誌刊行後に一部変更があったので、本誌に変更後の役員を掲載した。

### 1996 (平成8) ～ 1998 (平成10) 年度役員

会 長	服部 昌之 (逝去)					
会長代行	青木 栄一					
会計監査	中島 義一	長野 覺				
常任委員長	青木 栄一					
常任委員	青木 栄一	石井 英也	伊藤 寿和	井村 博宣	小口 千明	
	小田 匡保	小野寺 淳	立石 友男	松村 祝男	矢ヶ崎典隆	
	吉田 敏弘					
評 議 員	青木 栄一	足利 健亮	新井 鎮久	有蘭正一郎	石井 英也	
	石原 潤	伊藤 寿和	伊藤 等	伊藤 安男	井村 博宣	
	岩鼻 通明	浮田 典良	小口 千明	小田 匡保	小野寺 淳	
	金坂 清則	川村 博忠	木下 良	金田 章裕	日下 雅義	
	桑原 公德	小林健太郎 (逝去)		末尾 至行	関戸 明子	
	千田 稔	高橋 誠一	竹内 啓一	立石 友男	田村 正夫	
	千葉 徳爾	椿 真智子	戸祭由美夫	中島 峰広	中村 和郎	
	野間 晴雄	林 和生	藤田 裕嗣	藤田 佳久	古田 悦造	
	正井 泰夫	松村 祝男	水田 義一	溝口 常俊	南出 眞助	
	矢ヶ崎典隆	山田 誠	山田 安彦	山村 順次	山本 充	
	吉田 敏弘					
運 営 委 員 (*責任者)						
庶 務	新井 鎮久	井村 博宣	川澄 正幸	*立石 友男	椿 真智子	
	吉田 敏弘					
会 計	小川健太郎	小倉 眞	小野寺 淳	白井 豊	林 和生	
	福島 義和	*松村 祝男	山崎 達夫			
編 集	足利 健亮	有蘭正一郎	*石井 英也	遠藤 匡俊	小田 匡保	
	岡島 建	岡村 治	川村 博忠	中島 峰広	中西僚太郎	
	矢ヶ崎典隆	山田志乃布	山本 充			
集 会	磯部 啓三	伊藤 寿和	内田 忠賢	*小口 千明	落合 康浩	
	田島 豊穂	橋本 直子				

### 1999 (平成11) ～ 2001 (平成13) 年度役員

会 長	立石 友男					
会計監査	青木 栄一	山村 順次				
常任委員長	石井 英也					
常任委員	青山 宏夫	石井 英也	内田 忠賢	小田 匡保	小野寺 淳	

	椿 真智子	中西僚太郎	林 和生	古田 悦造	松村 祝男	
評 議 員	吉田 敏弘	青山 宏夫	秋山 元秀	足利 健亮	有蘭正一郎	五十嵐 勉
	石井 英也	石原 潤	出田 和久	伊藤 寿和	伊藤 安男	
	井村 博宣	岩鼻 通明	上原 秀明	浮田 典良	内田 忠賢	
	小口 千明	小倉 眞	小田 匡保	小野寺 淳	金坂 清則	
	川村 博忠	河島 一仁	金田 章裕	日下 雅義	佐野 充	
	関戸 明子	千田 稔	高橋 誠一	竹内 啓一	千葉 徳爾	
	椿 真智子	戸祭由美夫	中島 義一	中島 峰広	中西僚太郎	
	長野 覺	野間 晴雄	林 和生	平井 松午	福島 義和	
	藤田 佳久	古田 悦造	正井 泰夫	松村 祝男	溝口 常俊	
	南出 眞助	矢ヶ崎典隆	山田 安彦	山田志乃布	吉田 敏弘	
運 営 委 員 (*責任者)						
庶 務	岡村 治	小田 匡保	品田 光春	山本 充	*吉田 敏弘	
会 計	白井 豊	椿 真智子	*林 和生	山崎 達夫	山近久美子	
編 集	青山 宏夫	井村 博宣	上原 秀明	小倉 眞	小野寺 淳	
	葛西 大和	金田 章裕	関戸 明子	高橋 学	中西僚太郎	
	長谷川孝治	福島 義和	松尾 容孝	*松村 祝男	水田 義一	
	山田志乃布					
集 会	内田 忠賢	滝沢由美子	田畑 久夫	*古田 悦造		

#### 2002 (平成14) ~ 2004 (平成16) 年度役員

会 長	青木 栄一				
会 計 監 査	立石 友男	藤田 佳久			
常任委員長	小倉 眞				
常任委員	青山 宏夫	伊藤 寿和	上原 秀明	内田 忠賢	小口 千明
	椿 真智子	中西僚太郎	林 和生	古田 悦造	矢ヶ崎典隆
評 議 員	青山 宏夫	秋山 元秀	有蘭正一郎	出田 和久	井戸 庄三
	石井 英也	五十嵐 勉	石原 潤	伊藤 寿和	井村 博宣
	岩鼻 通明	上原 秀明	浮田 典良	内山 幸久	内田 忠賢
	小口 千明	小倉 眞	小田 匡保	小野寺 淳	片平 博文
	金坂 清則	川村 博忠	金田 章裕	日下 雅義	栗原 尚子
	関戸 明子	千田 稔	高橋 誠一	竹内 啓一	田島 豊穂
	田中 智彦	椿 真智子	中西僚太郎	野間 晴雄	林 和生
	久武 哲也	平井 松午	平岡 昭利	福島 義和	藤田 裕嗣
	古田 悦造	松尾 容孝	松村 祝男	三木 理史	溝口 常俊
	南出 眞助	矢ヶ崎典隆	山田志乃布	山村 順次	吉田 敏弘
運 営 委 員 (*責任者)					
庶 務	天野 宏司	内田 忠賢	落合 康浩	川合 泰代	*古田 悦造
会 計	白井 豊	椿 真智子	*林 和生	原田洋一郎	福島 義和

集	会	*伊藤 寿和	田島 豊穂	中西僚太郎	宮地 忠幸	山田志乃布
編	集	青山 宏夫	五十嵐 勉	*上原 秀明	岡島 建	小口 千明
		木本 雅康	佐野 静代	品田 光春	西野 寿章	野間 晴雄
		橋本 直子	長谷川孝治	松田 松男	三木 一彦	溝口 常俊
		矢ヶ崎典隆	山崎 達夫	山近久美子		

### 2005 (平成17) ~ 2007 (平成19) 年度役員

会	長	石井 英也				
会	計 監 査	青木 栄一	金田 章裕			
	常任委員長	松村 祝男				
	常任委員	伊藤 寿和	井村 博宣	上原 秀明	岡島 建	小口 千明
		小田 匡保	小野寺 淳	関戸 明子	矢ヶ崎典隆	吉田 敏弘
	評 議 員	青山 宏夫	秋山 元秀	天野 宏司	有蘭正一郎	五十嵐 勉
		伊藤 寿和	出田 和久	井村 博宣	岩鼻 通明	上原 秀明
		内田 忠賢	卜部 勝彦	岡島 建	小口 千明	小倉 眞
		小田 匡保	小野寺 淳	片平 博文	金坂 清則	河島 一仁
		川村 博忠	金田 章裕	米家 泰作	関戸 明子	千田 稔
		高橋 誠一	高橋 学	立石 友男	田林 明	椿 真智子
		戸祭由美夫	中西僚太郎	野間 晴雄	林 和生	平井 松午
		平岡 昭利	藤田 裕嗣	藤田 佳久	古田 悦造	松村 祝男
		三木 理史	水田 義一	溝口 常俊	南出 眞助	矢ヶ崎典隆
		山崎 達夫	山田志乃布	山本 充	吉越 昭久	吉田 敏弘
	運 営 委 員 (*責任者)					
	庶 務	天野 宏司	井村 博宣	川合 泰代	品田 光春	古田 悦造
		*矢ヶ崎典隆				
	会 計	*上原 秀明	小田 匡保	椿 真智子	原田洋一郎	山田 達夫
	編 集	青木 隆浩	新井 桂子	岡島 建	岡村 治	*小口 千明
		関戸 明子	田島 豊穂	中牧 崇	西野 寿章	山近久美子
		五十嵐 勉	木原 克司	米家 泰作	佐野 静代	土平 博
		中川 正	松田 松男	溝口 常俊		
	集 会	小倉 眞	小野寺 淳	栗原 尚子	福島 義和	*吉田 敏弘

8. 大会等の写真



写真 1 歴史地理学会第14回大会－1971年－  
於、専修大学生田校舎  
(中島義一会員提供)



写真 2 歴史地理学会50周年記念国際会議－2007年－  
於、日本大学経済学部